

日付	2019年4月25日(木)	天候	晴れ
主な日程	開講式 激励 オリエンテーション		
時間	研修内容	研修の写真	
10:00 開講式 岐阜県教育委員会 学校支援課 教育主管 森岡孝文 様	初めての派遣団の顔合せを、岐阜県教育委員会の総合教育センターにて行いました。 平成31年度農業高校生海外実習派遣事業の開校開講式を行い、教育委員会学校支援課より森岡孝文教育主管様より、派遣事業の意義や歴史についてお話しいただくとともに、今年度派遣団に対して激励をいただきました。		
10:30 激励 岐阜県高等学校教育研究会農業部会長 田中 治 様 (岐阜農林高等学校校長)	岐阜県高等学校教育研究会農業部会会長で岐阜農林高等学校校長の田中治先生に激励をいただきました。 田中校長先生も過去に派遣事業で引率のご経験があり、この事業の目的や派遣生のあるべき姿、さらには派遣生のバックアップ体制についてお話しいただきました。		
11:00 海外派遣実習への心構え 前年度引率者 中島充雅 様	平成30年度農業高校生海外実習派遣団の引率で団長を務められた、加茂農林高等学校の中島充雅先生に、派遣事業の意味や取組に対する姿勢についてお話をいただきました。 また、第40回派遣団の様子などもお話しいただき、研修に対する具体的な姿勢のイメージを作ることができました。		
19:00 農業高校生海外実習派遣事業の意義と心得 OB・OG派遣生	岐阜県農業高等学校ブラジル会より、過去に本事業により派遣された先輩方にお越しいただき、助言をいただきました。さらには、先輩方の思い出話なども伺うことができ、この事業の歴史を感じるとともに、派遣生として身の引き締まる思いがしました。 さらに、渡航先での注意事項や持ち物などについても具体的にお話しいただき、初めての海外への不安が少し和らぎました。 また、本事業で派遣された先輩方や引率の先生でブラジル会が組織され、私たち派遣生のサポートだけでなく「ブラジル会」という言葉でつながり、岐阜県農業の中心的存在として活躍しておられると伺うことができ、改めて事業の奥深さを感じ取ることができました。	 	
20:00 農業高校生海外実習派遣事業の意義と心得 前年引率者 小野卓也 様	平成30年度(第40回)派遣団引率で副団長を務められた、大垣養老高等学校の小野卓也先生から、写真を交えて昨年度派遣団の具体的な研修の内容や様子を伺いました。研修に対する具体的なイメージを作ることができ、7月の出発が待ち遠しくなりました。		

日付	2019年4月26日(金)	天候	晴れ
主な日程	団組織編成 全体研修テーマ設定 個人研修テーマ設定		
時間	研修内容	研修の写真	
8:40 団組織の編成と役割分担	<p>いよいよ今年度派遣団の具体的な研修が始まり、まず生徒団長と副団長の決定を行いました。積極的に派遣研修に向かう意識が高まり、団長に複数名が立候補し、その中から団長と副団長を話し合いで決定することができました。また、派遣研修を進める上で必要となる係や各個人の役割などの組織も決めることができ、全員が積極的な姿で事前研修を進めることができました。</p> <p>団の組織を決めることができ、役割や目的も少しずつ明確になり、皆が研修に向けての意気込みを一つにすることができました。</p>		
10:30 全体研修テーマと個人研修テーマの検討	<p>派遣団の統一テーマを皆で考え、決めることができました。団員一人一人が自分のこととして真剣に考え、多くの意見を出し合いながら、今年度派遣団の目指すべき姿について話し合い、これに合うテーマを考えることができました。午後の話し合いの深化にむけて大変有意義な時間が過ごせました。</p>		
13:00 全体研修テーマと個人研修テーマの検討	<p>午前中の話し合いをさらに深めることができました。昼食をはさんだことでそれぞれの意見を整理することができ、全員が納得する形で全体の統一テーマを決めることができました。</p> <p>この研修がテーマに沿う形でそれぞれが有意義なものとするための努力を惜しまない約束ができました。</p>		
15:50 まとめ、指導助言 教育委員会学校支援課 中野輝良様	<p>第1回事前研修会において2日間ご指導をいただいた県教育委員会学校支援課の中野輝良指導主事より、研修会の指導講評をいただきました。</p> <p>話し合いの姿などから、一人一人が意識を高く持ち、しっかりと研修に臨めたとお言葉をいただくことができました。また、第2回事前研修に向けて準備すべきことも確認することができました。</p>		